

＝ 普 及 情 報 ＝

No. 21

令和6年11月27日

東部農林水産振興センター雲南事務所農業部

標 題 「全国ブランド米産地生産者交流大会 in 島根」が雲南市で開催

(ダイジェスト)

11月1日に全国のブランド米生産者などが集まり、情報交換等を行う全国ブランド米生産者交流大会 in 島根が雲南市で開催されました。普段関わることのない県外の生産者と交流を深めることにより、管内の生産者の意欲向上に繋がる大会となりました。

本大会は全国各地で栽培されるブランド米の生産者と情報交換を行い、生産者同士のネットワーク形成を通して生産意欲の向上を目的として開かれ、本県を含む9つの県から200人余りが参加し、基調講演や産地PR、米の試食を通して産地間の交流を深めました。

基調講演では島根県立大学の籠橋教授から「地域ブランド米の魅力 しまね米のおいしさについて」というタイトルで物理性、化学性、外観の観点から分析した結果について、月刊食糧ジャーナルの鶴田編集部長から「ブランド米の価格戦略と販売実績」というタイトルで米需給の見通しや各地のブランド米の取組事例について話をされました。

また、各産地のPR、米の試食や情報交換会を通して、全国の生産者同士で交流を深めました。参加した生産者からは「厳しい情勢が続く中でも全国の生産者の頑張りを聞くことができ、意欲がわいてきた」と前向きな声が聞かれました。

農業部では引き続き関係機関と連携しながら水稻栽培暦の検討や現地栽培講習会等を通して収量及び品質の向上を目指し支援を行っていきます。



写真1 大会宣言



写真2 ブランド米試食コーナーの様子